



こまくさ

令和7年度

9月24日 No.30

仙北市立生保内小学校

学 校 報

教育目標～夢に向かって やさしく!かしこく!たくましく!

学 校 の 様 子 か ら

前期のまとめをがんばっています!

「生小ドリームフェスタ 2025」が終わり、学校全体が少し静かになったように感じられます。これからは、「マラソン大会」や「なべっこ」などの行事が予定されている一方で、前期のまとめの時期にも入っていきます。各学年では、「生小ドリームフェスタ 2025」で得た自信を糧に、意欲的に学習へ取り組む姿が見られています。

9月18日 3年生:国語「ローマ字」

3年生の国語の授業で「ローマ字」の学習を行いました。ローマ字には、「ち」を「ti」と表す訓令式と、「chi」と表すヘボン式の2つの主なつづり方があります。これまで学校教育では訓令式が基本とされてきましたが、最近では英語に近いヘボン式が広く使われるようになっていきます。



文化庁の文化審議会では、時代に応じたローマ字表記のあり方について議論が進められており、2024年度以降には訓令式を基本とする内閣告示の見直しも視野に入れているそうです。答申では、訓令式が一般に定着しているとは言えないことから、今後は多くの人が慣れ親しんでいるヘボン式を基本とする方針が示されました。学校ではこれまで訓令式を中心に指導してきましたが、パソコンでのタイピングや国際的な場面での活用を考えると、今後はヘボン式が主流になっていくかもしれません。

9月18日 1年生:生活科「秋をさがしに」

1年生が生活科の時間に、中庭で「秋」を探していました。暦の上では9月に入り秋を迎えています。暑い日が続く、なかなか秋を感じる事ができませんでした。ここ数日、ようやく朝晩は涼しくなり、少しずつ季節の移ろいを感じられるようになってきました。1年生は、コオロギや赤とんぼを見つけたことを教えてくれました。素早く動く虫を上手に捕まえている子もいて感心しました。子どもたちの様子を見ながら、私も草木の色が変わってきていることに気がきました。これから深まってくる秋を、子どもたちがたくさん見つけてくれることを願っています。



「不登校・いじめのない学校づくり」

に向けた取り組みについて

学校報「こまくさ」No.2・No.24でお伝えしたように、昨年度の学校評価において「不登校・いじめのない学校にするための取組」が課題として挙げられました。そのため、今年度は昨年度以上に、さまざまな機会を通じて子どもたちが「よい友だち関係」を築けるように指導を進めています。前期前半では、不登校やいじめへの対応として、家庭との連携を深めることを目的とした面談を実施しました。また、例年行っている「いじめアンケート」や児童面談を通じて、いじめや悩み事の早期発見に努めています。さらに、いじめの原因となる友人関係の改善に向けて、学級活動を基盤とした話し合い活動を充実させたり、全校集会では生活のルールや言葉遣いについて考え、相手を思いやった行動を心がけることを全校で確認したりしています。

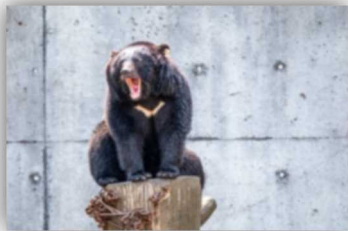
そして、前期後半には、それらに加えて友人関係の構築につながる価値を取り上げた授業を、各学年で丁寧に進めていくことにしました。また、「いじめのない学級づくり」を目指し、「ふわふわ言葉」や「やさしい言葉かけ」ができるよう、各学年の実態に合わせて話し合いを行いました。話し合いでは、言われたら嬉しい「ふわふわ言葉」をピンク色のハート型カードに、言われると嫌な「チクチク言葉」を緑色のカードに書き、それらをまとめて教室の見える場所に掲示することにした。

この活動を通して、児童が話し合いの中で相手を意識した言葉遣いを自分のこととして考えるようになり、日常生活の中でも「ふわふわ言葉」と「チクチク言葉」に気を付けて過ごすことを目的としています。



熊！の活動期における安全対策のお願い

現在、秋田県ではツキノワグマの出没が例年よりも非常に多く、仙北市内でも農作物等への被害が報告されています。特に



秋は熊の活動が活発になる時期であり、細心の注意が必要です。

つきましては、学校でも指導しますが、以下の点について、ご家庭でのご協力をお願いいたします。

(※写真：くまくま園ホームページより)

- ・熊の活動期であることをお子様に伝え、注意喚起をお願いします。
- ・自宅周辺で熊が出没しそうな所（藪、林、果樹のある庭等）を確認しお子様にも教えてください。
- ・登下校時や外遊びの際は、音の出るもの（鈴など）を持たせるなど、熊に居場所を知らせる工夫を考えていただきたいと思います。

※学校に貸出用の「熊鈴」がありまので、必要な方は学校にお知らせ下さい。